

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成21年10月20日	使用開始日	平成21年12月1日
登録診療科	血液内科	申請医師	西浦 哲雄
レジメン名	BEACOPP		
疾患名	ホジキンリンパ腫	適応の備考	
適応分類	寛解導入療法		
1コース日数	21	日間	総コース数
			8
		コース	催吐性リスク
			day1:中等度、day8:最小度
抗がん剤投与量・投与日	エンドキサン650mg/m <sup>2</sup> day1、ドキシソルビシン25mg/m <sup>2</sup> day1、オンコビン1.4mg/m <sup>2</sup> day8、プレオ10mg/m <sup>2</sup> day8、塩酸プロカルバジンCap100mg/m <sup>2</sup> day1-7、ラステットSCap100mg/m <sup>2</sup> day1-3、プレドニン錠40mg/m <sup>2</sup> day1-14		

治療スケジュール・投与日程（投与日は●） (day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	グラニセトロン注ハック1mg/50mL	1 本 / body	30 分	●																				
	点滴静注		/																						
2	主ルート	生食100mL ドキシソルビシン注	1 本 / body 25 mg / m <sup>2</sup>	30 分	●																				
	点滴静注		/		●																				
総投与量は500mg/m <sup>2</sup> まで。																									
3	主ルート	生食500mL エンドキサン注	1 本 / body 650 mg / m <sup>2</sup>	2 時間	●																				
	点滴静注	閉鎖式システム使用	/		●																				
4	主ルート	生食100mL プレオ注	1 本 / body 10 mg / m <sup>2</sup>	30 分								●													
	点滴静注		/									●													
5	主ルート	生食100mL オンコビン注	1 本 / body 1.4 mg / m <sup>2</sup>	30 分								●													
	点滴静注		/									●													
最大投与量は2mg/body/回を超えないこと。																									
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●							●													
	点滴静注		/																						
7	経口投与	ラステットSカプセル25mg	100 mg / m <sup>2</sup>		●	●	●																		
			/																						
医師の指示通り内服																									
8	経口投与	塩酸プロカルバジンカプセル50mg	100 mg / m <sup>2</sup>		●	●	●	●	●	●	●														
			/																						
医師の指示通り内服																									
9	経口投与	プレドニン錠5mg	40 mg / m <sup>2</sup>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			/																						
医師の指示通り内服																									

【投与上の注意】

・プレドニン錠を服用するので、中等度催吐性に基づくデキサメタゾンの投与はしないこととする。